



広島大学留学生センター  
日本語研修コース

第35期

2002年10月～2003年3月

成果発表会

2003年2月28日（金）

## 目次

1	日本での新しい生活		
	トラン・ティ・ヴァンアン	(ベトナム)	.....1
2	日本で初めてでした		
	モハンマド・ドキ	(インドネシア)	.....5
3	私と日本のひとびと		
	ヒゾン・アメリカ・ベラルミノ	(フィリピン)	.....8
4	私の国、ギニア		
	バー・アルファ・ママドゥ	(ギニア)	.....12
5	私のわすれられない日本の生活		
	ゾー・ウイン	(ミャンマー)	.....15
6	くもの糸		
	クチンスキー・トーマス・マリアン	(ポーランド)	.....20
7	韓国での日本語教師としての経験		
	ソン・ソナ	(韓国)	.....23
8	TVっこになります		
	リム・スンジュ	(韓国)	.....27
9	中東の戦争		
	ムアゲシャ・グリフィン・マサウエ	(ケニア)	.....30
10	ケニアのりょうり		
	カヒ・ヘレン・カヘンダ	(ケニア)	.....33
11	私の広島大学の生活		
	グォ・チエンハン	(中国)	.....37
12	私のりそうの先生		
	パラン・シャーリー・ザモラ	(フィリピン)	.....41
13	メキシコ		
	サンテイリヤン・フランコ・ヘスス	(メキシコ)	.....44
14	日本のいいけいけん		
	ベナヨ・ロハス・リズイー・グリセルダ	(パラグアイ)	.....49
15	日本語は日本で研究をするために一番大切なものです		
	ブリドゥン・アンドレイ・ウイクトロウイッチ	(ロシア)	.....52

## 日本での新しい生活

チアソンテエヴァンアン

みなさん、私のなまえはチアソンテエヴァンアンです。ベトナムから来ました。私はみなさんに私の日本での新しい生活についてお話しします。

去年の10月2日にベトナムから日本へまいりました。関西空港からホテルへ行きました。ホテルで一晩とまりました。つぎの朝私と友達はホテルのちかくの小さいレストランで朝ごはんを食べました。でも何が食べたいか説明するためじかんがかりました。そのおと大阪から東広島まで新幹線で行きました。はじめてのりしました。東広島駅で玉岡先生とパーティーに会いました。

私は今国際交流会館にすんでいます。私のへやは小さいですがとてもかいてきてす。国際交流会館から大学までじてんしゃで10分がかります。

日本に来る前、私は日本語の本をたくさん

買いました。でも日本語も勉強しませんでした。  
 夫。私<sup>が</sup>して、て、夫一つの日本語は「すみま  
 せん、日本語はわかりません。英語をおねが  
 いします」でした。だから日本語しゅう中コ  
 - スで勉強できてよかったです。

10月10日に私の日本語しゅう中コ-スが始  
 まりました。毎日じゅうぎょうは9時50分始ま  
 りました。夫4時45分に終わりました。私たち  
 は文法と読むことと聞くことなどを勉強して  
 います。日本語とベトナム語はぜんぜんちが  
 います。ですから、私は日本語のべんきょう  
 は、むずかしいと思います。いちばんむずか  
 しいのはかんじの書き方とかんじをおぼえる  
 ことです。でも先生方はたくさんてつだって  
 くださいました。いつも朝のクラスでわたし  
 たちはいっしょに勉強します。昼のクラスで  
 ベつべつに勉強します。おんしゅうをたくさん  
 します。

日本文化のクラスはいちばん好きです。こ  
 のクラスは日本のうたをうたって、いろ

なおもしろいえいがを見ます。夫とえば、さいごのクラスではんしばくたんのぎせいについてのえいを見ました。このえいはとてもおもしろかったです。

金요일は、ときどきけんがくをします。夫とえば、へいおこうえんとみやしまとマツタなどに行きました。このけんがくはぜんぶとてもおもしろかったです。私は夫とさんざれいなところを見ました。今私は日本のれきしと文化がよくわかるようになりました。

日本人はとてもしんせつでれいきたたしいです。私は日本語がうまくはなせないのでもし私が日本人に何かはなすときへんな日本語ではなすかもしれないからしんぱいしています。

日本のきせつはとてもきれいだと思います。もみいとゆきを見ました。はるになつてはなみもしいです。私は西条でくらすのが好きです。なぜならけしきもいりし、くうきもきれいだからです。

私は17年ととも3年かん西条にすまよてい  
です。このしずかな町でいっしょうけんめい  
勉強します。みなさん、よろしくおねがいし  
ます。

日本で初めてでした

モハammad・ドキ

去年の10月私は日本へ初めてきました。かんさいの京都から東広島えきまで初めてしんかんせんにのりました。れっしゅのまどから山やうみを見ました。日本はきれいな国です。東広島えきについたら広島大学のチューターがむかえに来ました。なまえはたつやさんです。そのときは初めて日本人と話しました。私は日本語がまだぜんぜんわかりませんでした。だからチューターと英語で話しました。でもチューターは英語がよくわかりません。それでときどき「ゼスチャー」をしました。それからチューターといっしょにこくさいのこうりやうがいかんへ行きました。つぎの日チューターといっしょにしやくしょへ行っただいこく人とうろくしょうを作りました。そして先生のけんきゅうしつに行きました。初めてしどうきょうかんの先生と会いました。ときどきでした。でも私の先生はとてもしんせつな人

です。それで私はうれしかったのです。そのあとで私とチューターは食堂へ行きました。そのときも初めて日本のりょうりちを食べました。こんぷらやおでんはおいしかったです。でもわさびがとてもからいのです。チューターは魚が大好きです。生の魚もさしみで食べます。今でも私はさしみがまだ食べられません。

去年の12月に雪を初めて見ました。とてもおもしろかったです。友だちとしゃしんをとたくさんとりました。私はあついで国から来ましたから日本のみやげはとてもさむかったです。

大学院にはいるまえに日本語も勉強しなければなりません。毎日リチャウ学生センターで日本語も勉強しています。日本語は初めて勉強しましたからむずかしいと思います。ぶんぽうはたいへんむずかしかったです。かんじももつとむずかしいのですがおもしろいのです。

今は私は日本語がまだよくわかりません。日本人の話がよくわかりません。日本語のじゃぎょうで「です」と「ます」のぶんちべ



んきょうしました。しかし日本人の話やテレビの中ではよくじしょのかたちもつかっていません。広島大学にはインドネシア人の学生もおおぜいいます。それで毎日インドネシア語を話しています。日本語はあまり話しません。だから私の日本語があまりすすみませんが、でも日本語のぶんのかたちが変わるようになりました。

おわります。ありがとうございます。

## 私と日本のひとびと

ヒゾン アメリカ ベラミノ

日本語コースで、毎週火曜日と木曜日、桑原先生のクラスで、私たちはマンさんのビデオを見ました。そのビデオのタイトルは「マンさんと日本の人々」です。日本の留学生はそれぞれ自分の「私と日本の人々」についての話があると思います。私の話は12さいの時に始まりました。

15年前、私は団体の奨学生に選ばれました。その時に私は高校に入学しようとしていました。団体の名前は「リザルさんの日本人の友達」でした。リザルさんはフィリピン国民の英雄です。「青年は国のきぼうだ」と言うのはリザルさんの一番有名なことばです。「リザルさんの日本人の友達」はリザルさんの考えに共感している日本人の団体でした。その団体のメンバーは普通の日本人の市民でした。その人たちは私たちの事を知らなかったのに、ためらわずに私たちを手伝って下さ

いました。

毎年のリザルの日には、その日本人たちはフィリピンを訪問しに来ていました。その時、私は初めて「こんにちは、ありがとう、そしてさよなら」と言う日本語を習いましたし、初めて「さくら」と言う歌も習いました。彼らは私たちと一緒に時間を過ごし、一緒に食事をして下さいました。もし彼らが助けに来なければ、彼らに高校に行かせて貰った50人ぐらいの生徒たちはどうなったでしょう？私もどうなったでしょう？

その時、私の家族はとても貧乏でした。私の両親は私を私立高校に送れませんでした。奨学金がなければ、私はよい高校に入学できなかったでしょう。そして、よい高校教育を受けなければ、私はフィリピンの一番よい大学であるフィリピン大学に入学できなかったでしょう。それで、私は修士かていも修了できなかったでしょう。そして、私は先生になってフィリピンで泥山の若者を助けられなか

ったでしょう。そして、日本で博士かていの勉強をしに来られなかったでしょう。そして、私は今日みなさんの前で立っていないでしょう。

しかし、その日本人たちはためらわずに助けて下さいましたので、私は自分の国のもっとよい市民になることができました。彼らは私に手をのばして下さいましたので、私も手をのばして、外の人を助けることができました。

私たちも彼らがした事とまったく同じ事をしないといけないでしょうか。私たちも学者をつくらないといけないでしょうか。ちがいます！しかし、私たちができる事は凡ゆるき会を使って、外の人を助ける事です。私たちの日本語の先生方も、日本語いがいにも色々教えて下さった事はこのような事です。私たちのホームステイの家族もこのように私たちを手伝って下さって、自分の家にかんげいして下さいました。私たちの専門の先生方も、私たちがここに来る前から、今でも私たち

を手伝って下さっています。私は日本語の先生のみなさんに、そしてホームステイののむらさん、そして私のしどうきょうかんである岡田先生に心からかんしゃします。しかし、かんしゃだけでいいでしょうか。それとも、おんがえしをしなければいけないでしょうか。

私は「パス・イット・フォーワード」と言うアメリカの映画を覚えています。その映画のテーマは「もし私があなたによい事をしてあげたとしたら、私におんがえしをしないで、さらに外の三人によい事をしてあげて下さい。このようにパス・イット・フォーワードをして下さい」と言う事です。私たちもこれと同じような考え方を持っていたら、世界はもっとよい所なるでしょう。神様が私たちに与えて下さっているすべてのき会を使って、外の人を助けましょう。どうか、パス・イット・フォーワードをおねがいします。

私の国、ギニア

バー、アルファ、ママ

私の国はギニアです。ギニアのいみは女の子です。せかい中にギニアという国は4つあります。1つはギニアビサオで西アフリカにあります。ポルトガル語を話します。2つはギニア(首都はコナクリ)で西アフリカにあります。フランス語を話します。3つは赤道ギニアで中央アフリカにあります。スペイン語を話します。4つはパプアニューギニアで大平洋にあります。英語を話します。

私のギニアの面積は246000平方キロメートルです。人口は700万人です。西には大西洋があります。北にはセネガルとギニアビサオとマリがあります。東にはマリとコートジボアールがあります。南にはリベリアとツェラレオネがあります。

私の国には4つのちいきがあります。北とちゅうおうとうみのちかくとモリのちいきです。ちゅうおうちいきは日本のようにたくさん

山があります。モリのちいきにはいちばんたかいニンバという山があります。高さは1752メートルあります。そしてモリのちいきには大きい<sup>Grenouille gigante</sup>がえるがいます。高さは60cmから1メートルぐらいです。にんしんすると、にんしんした女の人のようです。北のちいきはたくさん動物がいます。いちばん暑いところです。うみのちかくのちいきはたくさん雨がふります。とてもおいしくてながい魚がいます。おおくのじゅうみんがりょうしです。国の中のうぎょうがいちばんさかんです。

ちゅうおうのじゅうみんはイスラム化した遊牧民です。

私の国のこうようごはフランスごです。8つみんぞくがあります。みんちがいますが、きょうぞんしています。おおくの人はいすらむきょうとです。2ばんめはキリストきょうです。おおく的人是文盲です。ギニアにはたこさんのこうぶつしげんがあります。ポーキサイトはせかいで3ばんめのせいさんです。

乾季と雨季があります。

日本とギニアはいいかんけいがあります。

とくにぎよぎよう、うみのちようさ、すいどうのこうじ、きよういくです。

これでおわります。どうもありがとうございました。



## 私のわすれられない日本の生活

ゾーウィソ

みなさんこんにちは。

私の名前はゾーウィソともうします。ミヤソマから来ました。私は去年の10月の11日に国を出て、日本の関西空港へ12日に着いて、電車で東広島駅へ来てタクシーで国際交流会館に着きました。これから、私の日本の生活のいつまでもわすれられない事の話をしていきます。

私は日本へ10月1日に来なければなりませんでしたが。けれども、私は日本へ遅れて来たので、日本語のじゅぎょうは始まっていたました。しかし、私は国にある日本語学校で少し勉強したから、まあまあだいじょうぶでした。

私の日本語のクラスではクラスメートが11人たちでした。私たちは楽しくあもしろく日本語の勉強をいっしょにしました。先生がたはとこもしんせつで、学生たちを何でもわかるようによく教えてくださいました。どうも

ありがとうございました。

日本では自転車が多いです。それはとても便利ですから、私は自転車を買って大学と西条ならどこへも自転車にのって行きました。

私の体はじょうぶになりました。私の国でもいつも自転車で色々なところへ行きました。

私のゆいごさんというチュータが東広島えきへむかえに来た時から私の日本の生活はゆいごさんと始まりました。ゆいごさんは国際交流会館に住むのや自転車を買うのや市役所と銀行へ行くのやデパートへ行ってかいものし方などを教えて手伝ってくれました。ゆいごさんは4年生でした。今ゆいごさんはどこにいるのかわかりませんがどうもありがとうございました。

先生がたは私たちに日本語をしんせつに教えてくださるし、広島県にあるゆうめいなところとびじゅつかんへも見学につれて行ってくださいました。私のクラスはみやじまや広島じょう、ふく山、マツダ工場など見学をし

とてもおもしろくて楽しかったです。日本のきれいなけしきを見ました。

私たち留学生グループは広島市のゆうめいなところを見学しました。平和公園へも行って見学をしたらとてもおもしろかったです。日本の人々を思っただけでかなしくなりました。だから、せかいの中ではげんしばくだんはとてもあぶないので、今からせんそうをしてはいけません。

その日私たちはホテルでホストファミリーと会いました。私のホストファミリーはいいおかかなえさんというやさしくてしんせつな女の子です。私のホストファミリーとムワゲシャさんのホストファミリーは友たちです。から、私たちはいっしょに竹原へ見物に行きました。ムワゲシャさんのホストファミリーも私にとともにしんせつでした。その日の夜食をムワゲシャさんのホストファミリーの家でつくってみんなおいしく食べました。去年のさいごの日、私はホストファミリーの家へ行っ

ておもちをいっしょに作って昼食を食べました。夕方ワゲシャさんのホストのお父さんといっしょにゴルフをして楽しかったです。

日本語のじゃぎょうでは今石先生の日本文化のじゃぎょうで私は日本の生活になれました。日本の歌を歌って教えてくださるので、私はそれになれました。ビデオを見たう日本の文化になれました。ところで、私とクラスメートはヤンさんのビデオが大好きです。そのビデオを私の国で見たことがあるのですが、その時はぜんぜんわかりませんでした。

ミャンマーのきせつでは日本のような冬はなく雪の降るのを見たことがありませんでした。今、日本で雪が降るのを見て、雪の中で遊ぶのはとても楽しかったです。

この日本語のコースの後で私はこの広大で工学の勉強をするつもりです。私のしごきょうかんは高橋先生です。これから日本で留学している間私の日本の生活でいつまでもわすれられない事がたくさんあるかもしれませ

ん。

さいごにクラスの友だちを『私たちは日本で勉強する間ひまならぜひれんらくして時々会いましょう』と話をしたいです。そして私の心から、先生がた、本当にどうもありがとうございました。

## くもの糸

トマス・クチンスキ

私はポーランドから来たトマス・クチンスキです。日本に来る前、ポーランドのクラコフ経済大学で国際金融を専攻し、修士課程を修了しました。三年前クラコフ経済大学在学中に広島経済大学で半年間経済研究コースで学んだ経験があります。クラコフ経済大学の修士論文に私が選んだテーマは「日本と東アジア、東南アジア地域との貿易、政治関係」です。この論文を書く過程で、私は論文のテーマに通じるある小説に出会いました。芥川龍之介の『くもの糸』という物語です。簡単にあらすじを説明します。

ある日、天国のおしやが様が上から地獄を見おろして見ました。地獄には多くの罪人がいましたが、おしやが様はその中に一人くもの命を救った罪人がいるのを見つけました。かわいそうに思ったおしやが様は、この罪人にくもの糸をおろしてやり、地獄から救って

やろうとしました。罪人はくもの糸に登って天国に上がろうとしましたが、気がつくやうに、自分の下からたくさんの罪人が糸に登ってくるのが分かりました。この罪人はくもの糸が切れちゃうと思う他の罪人に「下りろ、くもの糸が切れちゃうじゃないか。」とさげびました。そして他の罪人をけり落としてしまった時、くもの糸は切れ、罪人はみんなまた地獄へ落ちてしまいました。

私はくもを救った罪人の関係は第二次世界大戦前の日本と東アジア、東南アジア諸国の関係によく似ていると思いました。明日、私は広島修道大学の博士課程の入学試験を受けることになりました。博士課程では、引き続き日本と東アジア、東南アジア諸国の関係について、とくに金融危機をテーマに研究を続けてゆきたいと思っています。

日本文化について私が個人的に興味を持っているのは書道と仏教です。去年の六月から書道教室に通いはじめ、今でも練習を続けて

います。これは私が書いた作品です。「和敬  
 静寂」と書いてあります。この四字熟語は茶  
 道で使う言葉でお茶を飲む時の心姿勢とあら  
 わしています。和は和やか、敬は敬まう、静  
 寂は静けさという意味です。

短い間でしたが、みなさんと一緒に日本語  
 を学ぶことができて本当によかったですと思いま  
 す。たくさんの方にお世話になりましたが、  
 特に玉岡先生にはいろいろと助けていただき  
 たり、相談にのっていただき本当に感謝して  
 います。ありがとうございました。先生方へ  
 の感謝の気持ちと忘れぬようにこれからと  
 一生懸命日本語の勉強を続けてゆきます。こ  
 れからもお元気で。ありがとうございました。



## 韓国での日本語教師としての経験

孫 善娥

こんにちは。去年10月から広島大学で教員研修を受けているソコソナです。私はここに来る前に韓国の高校で7年間、日本語を教えていました。今日は私が日本語教師として感じたことを皆さんにちょっとお話します。私が韓国で日本語を教えながらいちばん大変だったというか、ショックを受けたことは、教師になってからはじめての授業の時でした。高校3年生の授業でしたが、教室に入ってまず自己紹介をして、授業を始めましたが、ぜんぜん授業が進みませんでした。一クラスが大体40人ぐらいで一部の生徒は隣の人としゃべっていたし、何人かは鏡ばかり見ていたし、そしてまた一部の生徒は寝ていました。初めての授業でこういう状況だったのでどうしたらいいかわからなくて50分の授業の間、何もできませんでした。後で他のクラスの授業をやってみてわかりましたが、ほとんどの生徒

がひらがなが読めませんでした。普通高校二年生の時から週1時間、日本語の授業があるので、3年生だったらひらがなは全部覚えていただろうと思っていましたが、まったく私の勘違いでした。それでひらがなから教えるしかありませんでしたが、問題は私が効果的に教えられなかったことです。生徒たちの反応もあまりなかったし、授業に集中する生徒も少なかったので、毎日の授業が本当に辛く感じられました。こういう状態が1年間ずっと続いていて、教えることって本当は私に向いていないのではないかなと思ったりして、悩んでいました。それでも2年目からは自分なりにいろいろ工夫して授業をやってみました。が、やはり満足できませんでした。心の中では私のせいじゃない、生徒が勉強に興味がないからだと言いつつながら、教えることを半分はあきらめていました。教師になって3年目の秋だったと思いますが、ある卒業生から思いがけない手紙をもらいました。その手

紙には、その卒業生が私の授業を受けて日本語に興味を持つようになったことと、できれば大学に進学して日本語を勉強したいと書いてありました。その手紙を読んで私の今までの授業がまったくだめじゃなかったということがわかって本当に嬉しかったです。そして教えることをあきらめかけていた自分が本当に恥ずかしく感じられました。結局、その手紙がきっかけになって少しずつ自分の授業に自信を持つようになりました。教えるということとは確かに難しく大変なことで、目に見える結果がすぐ出るものではないが、けっしてあきらめてはいけないということを自分の経験から学びました。私は広島大学で来年3月まで研修を受けることになってります。今は教師の立場じゃなくて、学生の立場でいろいろ感じながら学ぶことができ、私にとっては本当にいい機会だと思います。広島大学での研修が終わってからは、また韓国の高校で日本語を教えるつもりです。もしかしたら

教えることにまた悩むかもしれませんが。でも  
あきらめなけで頑張りたけと思います。

TV, こになります

林 勝珠

私は国ではテレビが好きではありませんでした。しかし、日本に来てからは私の生活はテレビを見ることばかりです。もちろん最初は日本語の勉強のためにテレビを見ていましたが、いつの間にかTV, こになつてしまいました。

TVを見ることで、日本語だけでなく日本人と文化の勉強になります。旅行の番組を見れば日本の美しさを感じて、ドラマを見ればその時代の日本人について感じます。

日本に来たばかりだから日本のすべてが新しい経験ですが、その中で印象が強かったことを三つ話したいです。

私が一番好きな番組は月曜日のSmay × Smayです。か、こいい男の子たちがい、はい出るから見ていて楽しいです。Smayは韓国でも有名なグループですが、私はTVで見るのははじ

めてでした。でも、いつも私を楽しくさせるのはSmmapの歌です。彼らの歌はすごく単純なメロディ、一なのに、5人は多すぎると思います。それにもかかわらず私がSmmapの歌が好きなのは何でだろうか、私もわかりません。

日本のテレビでは料理の番組がたくさんあります。一日中あります。だから真夜中の料理番組はいつもおなかがすいている私にはつらい番組です。ラーメン、うどん、丼ぶり、すしなどが、各地方によって材料、作り方が違います。それを見ると、日本の各地について少しずつ分かってきます。日本は東京、京都、大阪だけではないことがわかるようになりました。

しかし、一つの謎があります。ときどき料理を紹介した人たちが食べ物をお口に入れたしゅんかん“おいしい”又“うまい”を叫ぶばあいがあります。どうして？かまないうちに味が分かるのかが私には解けない謎です。

ニュースを見るときが私が外国にいると一

番実感するときです。たとえば、いつも北朝鮮についてニュースが出ているから、おかげで北朝鮮の事情をもっと知ることができます。韓国にとって北朝鮮の問題はとても敏感ですからニュースは制限されています。

北朝鮮のニュースだけではなくて、韓国の事情や世界の事情について日本の視点をすることも新鮮です。

以上が私が日本のTV、こになつてから感じることです。

また、日本人のともだちが少しだけだからTVを見るばかりですけど、もっと日本人のともだちも作ってTVの中ではない、生の日本を感じたいです。それで私の日本での経験のせぶんぶを国に戻った時、せいとたちに話したいです。がんばります。

## 中東の戦争

ムフダジャ グリフテン

今世界は中東に注目している。イラクとこの国にしようてんをあわせている。そのリゆうはぶきをたくさん持っていると言われているからです。イラクはぶきを持ってないと主張する。アメリカはイラクがぶきを持っていると主張する。

イラクは国連のけつていにしたがわなければなりません。そこにはしようこはなからです。国連は検査官をおくりとりしらべをします。アメリカは力をつかいたい。そしてイラクのぶきをとりあげたい。そして新しい政府をつくりたい。世界の多くの国は武力にはんたいし、ゆうこうてきなかけつをのぞんでいいる。この問題で明確な分裂が同盟国の間におこりました。

れきしじょうはじめて、アメリカが国連のけつぎなしにイラクをこうげきすればしんりかくと見られます。このことが先例を打ち立



て、世界は何百年も前のやばんじん時代に  
 どの。イラク戦争のえいきょうはおばけのよ  
 にひろがるかもしれません。もしそうなれば  
 このちいきは政情不安定になります。

戦争のインパクトはつぎのようなえいきよ  
 うをあたえます。

### 1) けいざいてきなえいきょう

世界のほとんどのエネルギーは中東で生産  
 されてくる。もし戦争がはじまったらもっ  
 もひつようなもののねだんがあがるだろ  
 う。せんしん国とはってんとじょう国のり  
 ようほうかけいざいのはってんかおそく  
 なる。

### 2) せいじてきなえいきょう

イラクのみんしゅしゅぎは戦争のけっか  
 、せいじよなみんしゅしゅぎのなみをいた  
 るところにひきおこす。ふあんていなせい  
 じのじたいが中東ではじまる。だからそ  
 のちいきのげんじょうをいじすることの  
 ほうがよい。

### 3) しゃかいてきなえいきょう。

とんな戦争でもしゃかいのちつじよはこ  
 ん

らんする。ちをながすことはみらいのテロリストをそだてるたねになろう。

## ケニアのリョウリ

カヒ、ヘレン、カヘンダ

私の国のケニアには、たくさんのぶぞくが住んでいます。たとえば、ルヤ、ルオ、キクユ、テウルカナ、ボラナ、マーサイ、タイタ、キセー、エンブ、メール、ナンティ、ミジケンダと言うぶぞくなどです。それぞれのぶぞくは主食がありますが、きょうつうの食べ物はいすししかありません。ウガーリ、ピラウとチャパーティというリョウリについて話をします。

ウガーリは、ケニアでもアフリカでも、いばんの主食です。いつも夕食に、時々昼食にも、ウガーリを食べます。ほとんどのいえで、ひつような食べ物といえます。

ピラウとチャパーティは、ゆうめいなきしきのリョウリです。たとえば、結婚式、そう式、誕生日、クリスマスなどの時に、この二つはいつも作られます。

チャパーティとウガーリは、色々なシチュ

ーといっしょに出します。たとえば、ビーフシチュー、チキンシチュー、ビーンシチューなどどれでもいいです。

ウガーリも、ピラーウも、チャパーティも、非常に温かいと食欲をそそるのですが、温かくななくてもかまいません。

ウガーリの作り方をいいます。ケニアで、このリョウリは、とうもろこしのこなどホカから作られます。まず、なべで、水をわかします。ねっとうに、とうもろこしのこを少しづつくわえながらかき回します。なくなったら、火を小さくして、少し待ちます。時々ひっくり返します。それから、お皿に出します。

次は、ピラーウの作り方です。ピラーウは、ごはん、牛肉、ピラーウミックス、トマト、玉ねぎ、にんにく、しょうが、ピーマン、レタス、キャベツ、ほうれん草、あぶら、しお、レモンとホカから作られます。さいしょに、べつべつに、牛肉、しおと十分な玉ねぎをにます。それで、べつのなべで、にっていた牛肉を、

十分なあぶらでフライにして、にんにくも、後でしょうがも入れて、少しつづけます。次に、ピラーウミックスも入れます。二分間ぐらい、フライをつづけます。その時に、十分な湯を入れます。それから、はかして洗っておいたごはんを入れます。ごはんと牛肉の量は対1です。しかしお湯の量とごはんの種類によります。ゆっくりまぜて、焦げないようにします。お湯がなくなったら、紙でおおって、なべのふたを置いて、その上に炭を置いて、下の火を一番小さくします。30分ぐらい後にできます。

ここまでに、サラダを作らなければなりません。玉ねぎを薄く切って、ボールに入れて、レモンとしおに30分ぐらい浸します。そして、切ったピーマン、キャベツ、ほうれん草とレタスをゆすいで入れて、レモンジュースとしおを足します。よくまぜてお皿に出します。食べる時に、おさらに、ピラーウを入れてサラダを置きます。

さいごは、私も大好きなチャパーティです。チャパーティは、小麦粉、さとう、しお、あぶらと水で作られます。小麦粉をボールに入れて、おこのみで、少量のさとうとしおを足します。次に、小麦粉の量によりますが、十分なあぶらを足して、よくまぜます。少しずつ、お湯でこねます。のぼしボードに、のぼしぼうで、きじをひらたくのぼします。少しづつのぼして、あぶらをぬって、まるめます。もう一ど、その玉をまるくてひらたいかたちのにぼしながら、なべで、てきとうな火でやきます。あぶらも、広げておかなければなりません。茶色になった時出して、なべに入れます。その前に、なべにキッチンペーパーを広げてもいいです。やいている時に、チャパーティのなべをかたくふたでおおいます。

私は、リョウリをすることが大好きです。日本のゆうめいなリョウリの作り方も、学びたいです。国へ帰る前に、ぜひならいたいです。

## 私の広島大学の生活

カク ケンコウ

私は中国の北京から来ました。去年の十月一日北京から大阪へ到着し、二日新大阪駅で新幹線にのって、東広島にきました。留学生センターの先生が待っていました。私は国際交流会館に住んでいます。2002年は中国と日本の友好三十周年記念の年です。この時に私は日本の土を踏むのがとてもうれしかったです。

広島大学に来てから、先生にいろいろお世話になりました。私はすぐここの生活に慣れました。十月八日に、日本語研修コースが開講し、広島大学で勉強が始まりました。私は日本で日本語をぜんぜん勉強しませんでした。私は日本語「あ、い、う、え、お」から勉強しました。毎日勉強にとっても忙しかったです。授業は毎日、朝9時50分に始まって、4時50分に終わります。文法やリーダーの勉強だけでなく、ヒアリングの練習をしたり、ビデオ

才を見て日本語の練習したりしました。先生はいろいろな方法で教えてくれました。日本語の勉強は大変だと思いました。毎晩私は日本語の教科書を読んで、宿題をたくさん書いていました。毎朝7時半に起きるようにしています。そして毎日日本語のテープを聞いたリ、声を出して、発音を練習したりしました。留学生センターの五ヶ月の日本語の勉強を通して。今私は先生や友達と簡単な日本語で会話できるようになりました。留学生センターの先生たちは親切です。私たちの勉強や生活や健康などに対してもとても関心を持っています。先生の授業のやり方はおもしろかったです。それで私たちは日本語の勉強も楽しくなりました。

そして先生が私たちを名所の見学に連れて行ってくださいました。あちこち有名な所へ行きました。どの見学も楽しかったです。例えば美しい秋の季節に私たちは宮島の見学に行きました。宮島は海に囲まれています。秋



になると紅葉した山々がとてもきれいです。本当にすばらしいです。そして宮島は日本三景の一つとして有名です。大きい鳥居は海にふねのように見えます。とてもきれいです。そして十一月の福山見学を通して私たちは日本の歴史文化と伝統文化の理解を深めました。それからマツダの工場見学を通して日本の自動車発展の歴史と現状が分かるようになりました。私はいろいろな見学活動が大好きです。これら見学活動を通して日本語の勉強もおもしろくなりました。

私は国際交流会館に住んでいます。毎日私は自転車で大学へ行きます。それで、体がとてもじょうぶになりました。国際交流会館からバス停まで、5分ぐらいで、とても便利です。買物も便利です。そして日本のいろいろな料理を食べてみました。最初の時日本の料理はあまり食べられませんでした。でも、今は何でも食べるようになりました。おこのみやきやてんぷらやざるそばが大好きです。本

当においしいです。また、ここの気候は冬寒いですが北京ほど寒くないです。クラスのみみんなが「寒い、寒い」と言っていますが、私は平気です。春がまもなくやって来ますが、ぜひ桜の花を見に行きたいです。

このスピーチは日本語研修コースのさいごの練習です。私の日本語はいかがでしょうか。先生といっしょに日本語を勉強してきたみなさん、いろいろとありがとうございました。

お元気で。

## 私のリそうの先生

パラン・ジャーリー

私にとって日本での勉強は、いちばんたいせつです。私は10月から日本語を勉強してきました。日本語はあずかしいですが、おもしろかったです。だから、わたしはがんばることができました。

広島大学の先生がたは、みんないい先生です。先生がたは、学生にそれぞれちがうじゅぎょうをしてくれました。学生にはいろいろなものがあったから、先生はたいへんだったと思います。たとえば、留学生はそれぞれの国のことばを話しますから、ぶんぽうや、はっおんや、よおことを教えるのがあずかしいです。

じゅぎょうで、留学生にもんたいがあるとき、先生はいつもこのことおしえてくれました。

ぎょうしはかんたんな仕事じゃありません。毎日、学生は先生がたにじゅぎょうをうけま

すから、学生はゆっくりじゅうずになりました。  
 たから、わたしの先生がたはうれしくな  
 りました。今、しゅうりようしきで、私たち  
 はスピーチをします。先生がたはききます。  
 学生はそれぞれがうおむしろいスピーチを  
 します。

このスピーチは先生がたにささげたいです。  
 ぶかみ先生は私たちのしどうきょうかんごすかい、  
 いろいろなところに私たちをつれこいきました。  
 たとえば、福山や、広島や、宮島へいき  
 ました。たまた先生は私たちのぶんぱうの先  
 生、くわばら先生は私たちのはつおんの先生  
 です。うきだ先生や、なかがわ先生や、ぶか  
 み先生は私たちのよみかたのれんしゅうの先  
 生です。おがた先生や、さとう先生や、かや  
 もと先生は私たちのぶんぱうのれんしゅうと  
 かんじの先生です。いまいし先生は私たちの  
 日本ぶんかの先生です。たまおか先生となか  
 や先生は留学生のカウンセラーです。あさく  
 の先生は私のテクニカルチームのクラスの先

生です。

先生みなさん私のりょうの先生です

## メキシコ

ヘスス・サフティ ジャン

みなさんはこんにちは。私の名前はヘスス  
サフティ ジャン・フランコです。私はメキシ  
コからまいりました。今広島大学に通って日  
本語のコースを受けます。メキシコではメキ  
シコシティーにすんでいて大学で心理学の研  
究をしています。これからメキシコをご紹介  
したいと思います。メキシコという国はアメ  
リカ大陸にあります。北の方はアメリカ合衆  
国があり南の方はグアテマラがあります。西  
の方は国ではなくて太平洋があり東の方はメ  
キシコ湾があります。メキシコの面積はおよ  
そ200万平方キロメートルになります。メキシ  
コの人口は120万人です。その中でおよそ18%  
がメキシコシティーにすんでいます。今から  
メキシコの一番大切な町をご紹介したいと思います。

まず、メキシコの首都を紹介したいと思います。  
メキシコシティーの歴史は12世紀には

じまりました。ここがAZTECAの文化のじりでした。AZTECAの人々はLAGRAN・TENOCHTITLANと言われる町を設立しました。この町の一番目立つものはピラミッドでした。月のピラミッドと日のピラミッドはとても高く町が一番大切な所だったそうです。16世紀からメキシコにスペイン人が来てAZTECAの町を征服しました。16世紀からメキシコのゼン国でスペイン人のえりきょうが強くなりました。18世紀からスペイン語はメキシコの国語になりました。現在でもスペイン語は国語です。元のメキシコ人のことばは62あります。メキシコの中では色々な種族がありとまどまな文化がよかんです。たとえばTOLTECA種族、MAYA種族、MEXICA種族、CLATECA種族などがありません。

今からMAYA種族について話をしたいと思います。MAYAという種族はメキシコの南にすんでいました。MAYAの町はすばらしい所でした。たとえばPALENGUEとCHICHENITZAはMAYAのす

人で行く所でした。この種族の人々は数学と天文学がとくにだったそうです。MAYAの人々はゼロをばっけんしました。MAYAの人々は円も発見しました。MAYAの文化は急になくなりました。現在のメキシコシティはとてもきれいできれいな所です。古くてきれいなところのものがたくさんあります。メキシコシティにはくぶっ館に色々なめづらしいものがあります。メキシコシティには一つのおしろがあります。CHAPULTEPEC(チェウ)です。ぜん国で一つしかないのめづらしいたて物です。メキシコには国立大学も私立大学もあります。メキシコシティの大学は全国で一番大きくて有名ですがメキシコ国立大学といえます。他の有名な大学は産業大学と大都会国立大学です。メキシコ国立大学をそっぎょうした有名な人がおおぜいいます。たとえばCARLOS SALINAS。メキシコの大とうりょう、OCTAVIO PAZ。1982年にノーベル賞をもらった人などでした。メキシコ国立大学の中にはラティノ。アメリカの



番大きな図書館があります。この図書館には  
 PICASSOの、OROSCO、SIQUEIROS、などの作品  
 があります。メキシコ国立大学でプールとス  
 タジアムがあります。このたて物はオリフピ  
 ックのために1968年にたてられました。メキ  
 コシティーについてまた色々な話をしたいの  
 ですがメキシコの他のおもしろい所を紹介し  
 たいと思います。CANLUNとACAPULCOとCABO  
 SAN LUCASはとても有名なリゾートです。海が  
 んはきれいで一年中かんこう客がにおお  
 ぜいいます。CABO SAN LUCASではイルカが  
 いてPESUELAというところを泳ぐことができ  
 ます。ACAPULCOではウオター。ジャンプがで  
 きます。ACAPULCOには島があります。それか  
 ら水族館もあります。ACAPULCOしぜんを学ぶ  
 ところだと思えます。CANLUNは有名なとん  
 どの所です。だから海の色はとてもきれいで  
 す。ピンクヤサドリです。CANLUNではジャン  
 グルもありませんので、とてもめずらしくてエ  
 キゾチックな動物がたんといます。またメ

キシコについて話をしたいけれど"今日はこれで"おわりにしたいと思います。みなさんはぜひきかひがあれば"キシコに来てくだ"とい。キシコの文化をかんじたいならぜひ私の国に来てくだ"とい。

日本のいけいけん

リーズィー・ペナジョ

みなさん、こんにちわ。私はパラグアイから日本へ初めに来ました。ティーチャートレーニングのための勉強に来ました。私はスペイン語とグアラニ語と英語を話すことができます。けれども、日本語はぜんぜん勉強しませんでした。日本語はとこもおぼつかしいですから、今でもちっとしかわかりません。

私の国と日本には時間のじさがあります。だから私はさいしょの2しゅうかんはクラスでとこもねおかったです。だんだん日本の時間になれました。

日本のすべてが私の国とまったくちがいます。ここに来たとき、私は日本のすべてについてとこもべっくらしました。たとえば、雪をはじめを見ました。そしてまた、速いしんかんせん、大きなうみ、高い山やきれいなすみじやたんさんのじんじやなどです。私の国には電車、うみ、山、雪はありません。けれ

どもたくさんのやさしい人ととてもきれいな  
 女の人があります。

はじめの3か月のじゅぎょうはとてもたい  
 へんごした。ぜんぜんわかりませんでした。  
 ひらがなもしりませんでした。日本語のクラ  
 スは毎日午前9時55分から午後4時40分まで  
 です。そのあととてもつかれこ、つぎの日、  
 じゅぎょうのないようをわすれました。

毎日日本語のクラスはおずかしくなりました。  
 たくさんれんしゅうをしました。けれども  
 だんだんわかるようになっておもしろくなりました。  
 日本語のクラスにリーダーのクラス、  
 はつおんのクラス、ぶんかのクラス、れんし  
 ゅうのクラス、さるぶんのクラス、リスニン  
 グのクラス、ぶしぼうのクラス、ビデオのク  
 ラスがありました。ぜんぶ、おもしろかった  
 です。先生方とクラスメイトや友だちのみな  
 さんが日本語の勉強を手伝ってくださいまし  
 た。

はじめはデパート、スーパー、食堂、電車

や道で英語とジェスチャーだけで話しました。けれども今は日本語のたんごをいくつか使って話せます。

日本にいるあいだ、おいしい食べ物を食べたり、おいしい飲み物をのんだり、おもしろい旅行に行ったり、ただちとパーティに行ったり、カラオケに行ったりしました。広島のおこのみやぎと日本のおさけがいちばん好きです。

見学にも行きました。それはみやじま、ふくやまのびじゅつかん、まつながのおもちやはくぶつかんとはきものはくぶつかん、マツダのこうじょうなどです。とこもたのしかったです。

もうすぐ、私は松江の島根大学へうつります。だから広島大学と先生方とただちとわかれなければなりません。さびしくなります。しんせつにしこくださったみなさんにいからかんしゃします。ほんとうにどうもありがとうございました。

## 日本語は日本で研究をするために一番大切なものです

前に初めて日本に来たときは日本語が全然分かりませんでした。それは六年ぐらい前でした。一か月間ぐらい日本で暮らして日常会話が少しだけできるようになりました。医学部の学生だったのですが、先生たちやお医者さんたちはみんな英語がよく分かりましたから、コミュニケーションはあまり難しくありませんでした。二月間の短期留学が終わって帰国した後は、自分の専門の勉強がとて忙しくて日本語を習う時間があまりありませんでした。でも、その六年前に私がいた大学はさまざまな外国からの留学生がおおぜいいたので、日本語なしに友達ができることも難しくない、このような感じがありました。今度の留学のまえに自分の国でたくさんの試験を受けましたが、その試験は当たり前のように全部英語で行われました。それで、日本語が一番のものではないと思って広島にきました。

実はある国のことばがよく分からないと本当に大変です。二週間から二か月の間は銀行の口座を開いたりいろいろな登録の手続きなどをしたりするのにチューターに助けてもらおうのですが、後は自分でしなければなりません。便利な生活のためにはできるだけ早く日常会話を習わなければいけないとおもいます。

専門的研究をしに日本に来ましたが、日常のコミュニケーションよりもっと大切なものは勉強です。教科書はだいたい英語で書いてあるのに、先生たちはその教科書の問題を日本語で説明します。テストも普通に日本語で作ってあります。また、医学部の授業は研究室の中だけではなくて、だいたい病院とか手術室であります。それで先生は日本人の学生に専門的のものを日本語で教えてくれます。そんな中で私一人だけ留学生というのは厳しいかもしれません。

日本で二年間ぐらい暮らすつもりですので、いい友達が出来ればいいとおもいます。それは日本語を分からずには無理だとおもいます。だから、この国へ来る前に日本語を一生懸命勉強すればよかった。今はできるだけ早く学ぶことが大切です。広島大学にこの日本語研修コースがあることが私にとって本当に幸いです。もちろん半年間で日本語も英語もロシア語も上手になることはできませんが、話したり読んだりする能力をのばすのは無理ではないとおもいます。自分にとって一番重要な結果は、話したり書いたりすることによって自分の思いを表すことがぜんぜん恐くなくなったということです。今、会話があまり流暢なではなくて文法も時々正しくないけれども、コミュニケーションなら問題はあります。生活は本当に簡単になりました。今終えた研修コースはもっと楽しい日本の暮らしへの入り口、そのような感じがあります。

最後に、わたしたちを教えてくださった留学生センターの先生に心から感謝の意を表わしたいと思います。